

代理店通信 24 ☑ ≈ 新潟県

今回はテラセルの販売にご協力頂いている、「株式会社ホクエツ信越」様からのご意見やご感想を紹介します。

## 基幹水利施設ストックマネージメント事業

### 軟弱地盤上にエコローラー工法とテラセル® マットレス工法の併用

株式会社ホクエツ信越 宮崎所長、岩野顧問

- 施工概要 赤川地区（上越市柿崎区・吉川区）  
総事業費：35億500万円  
受益面積：501ha  
主要事業：排水路工 2660m  
事業工期：平成27年度～平成32年度

本地区は上越市の海岸砂丘から内陸に向けて広がる低平な水田地帯で、上越地方の重要な穀倉地帯でもあります。

この赤川地区と上流の竹直地区は、昭和50年より湛水被害の軽減を目的に、県営湛水防除事業として改修されました。

しかし、建設より40年が経過し、軽量鋼矢板護岸の腐食により矢板に出来た穴から背面土が流出し、護岸が傾くなど、老朽化が顕著になっています。



今回の保全対策工事は、この排水路の機能回復・長寿命化を図り、地域の安定的な農業生産の基盤を確保することを目的としています。

具体的な対策は下記の通りになります。

鋼矢板からコンクリート二次製品への変更（日本海に近く塩害を受けやすいため、地元から強い要望）

#### ■ 課題

- ・軟弱地盤に対し重量のあるコンクリート二次製品施工は可能か。
- ・他工法に比べ、経済的且つ安全な水路施設であるか。

#### ■ 解決案

- ・土質改良工法に比べ、テラセルマットレス工法は簡易で改善効果も大きい。
- ・地盤支持力の改善効果により、エコローラー工法（横引き工法）も可能となり、経済的となった。



# テラセル寒冷地のり面保護工法

## ～非凍上性中詰土による柔構造法面保護工の凍上対策～

### NETIS 登録「A」から「VE」へ評価

登録番号	HK-110043-VE
技術名称	変形追随性法枠による寒冷地法面保護工法

国土交通省の新技术情報提供システム『NETIS』に登録されている「テラセル寒冷地のり面保護工法」が、このたび活用効果調査を受け、VE 評価（活用効果評価済み技術～継続調査を必要としない）に評価されましたのでご紹介致します。

2011年12月にNETIS登録された「テラセル寒冷地のり面保護工法」が2017年3月に新技术活用評価会議において評価されました。評価の結果、「継続調査等を必要としない事後評価済み技術」に指定され、登録番号が「HK-110043-A」から「HK-110043-VE」に更新されました。

新技术活用評価会議の対象工事の従来技術との比較結果をご参考までに紹介致します。

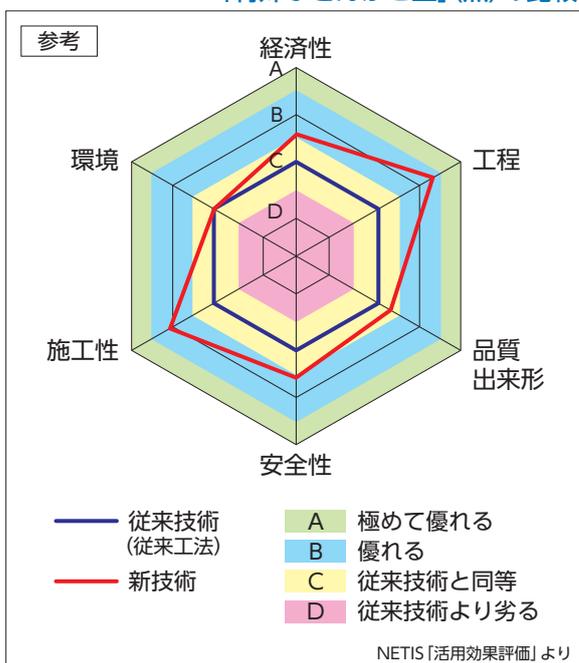
(※活用効果評価の詳細はNETISのホームページよりご確認ください。)



本工法は、高密度ポリエチレン樹脂製の変形追随性のり枠（テラセル）をのり面に設置し、さらにのり枠の中詰材に非凍上性土（火山灰、碎石等）を充填することで、寒冷地での凍上及び融解沈下の繰返しによるのり面の機能低下を防止する工法です。

フィールド試験・データ解析は、2008年8月～2010年7月までの2年間、国立大学法人北見工業大学と共同で実施し、上記技術の実用性を確認致しました。

#### ■項目の平均(点)と従来技術(従来工法)「特殊ふとんかご工」(点)の比較



東京インキ株式会社  
TOKYO PRINTING INK MFG. CO., LTD.

<http://www.tokyoink.co.jp>

本社 / 〒114-0002 東京都北区王子 1-12-4 TEL.03-5902-7627  
札幌営業所 / 〒065-0020 札幌市東区北二十条東 18-2-1 TEL.011-784-7772  
仙台営業所 / 〒980-0801 仙台市青葉区木町通 2-1-18 TEL.022-274-3531  
新潟営業所 / 〒950-0087 新潟市中央区東大通 1-2-25 TEL.025-245-3141  
名古屋支店 / 〒452-0813 名古屋市西区赤城町 112 TEL.052-503-3721  
大阪支店 / 〒543-0013 大阪市天王寺区玉造本町 1-28 TEL.06-6761-0077  
広島営業所 / 〒732-0827 広島市南区福荷町 5-18 TEL.082-568-4400  
福岡支店 / 〒816-0912 福岡県大野城市御笠川 3-13-5 TEL.092-503-8979